

## 五戸総合病院での研修を終えて

順天堂大学医学部附属浦安病院 研修医

川角 佑

私は令和4年10月に五戸総合病院外科にて地域医療研修をさせていただきました。一ヶ月の間と短い期間でしたが研修を受け入れていただき深く感謝申し上げます。

五戸総合病院での研修を通してさまざまな経験をさせていただき、非常に多くのことを学ばせていただきました。

CV ポート造設術や粉瘤摘出術では執刀医として参加させていただきました。今後耳鼻咽喉科として働く上で重要な手術における術野の展開や止血の方法、摘出までのアプローチなどさまざまな技術面を学ばせていただきました。

また、研修医2年目になり忘れかけていた医療に対する取り組み方を改める良い機会になりました。専門性の高い大学病院ではどうしても病気を主として治療にしており、病気を中心に考える治療を提供していました。

しかし研修を通して患者さんは生活の上に病気があり、病気だけでなく、生活背景等も重視した「病気ではなく病人を診る」医療を肌で感じました。この経験を糧に今後医療者として病ではなく人を診る医療を提供できるよう励んで参りたいと思います。

休日は青森を堪能させていただきました。自然と文化に恵まれた美しい土地でゴルフをさせていただき、また十和田湖や八甲田山と風光明媚な土地を堪能できました。

また、五戸の馬刺しは日本一の馬刺しでありそれに合わせる日本酒も美味しくいただきました。青森県を好きになり、また来たいと思う経験になりました。

最後になりますが、ご指導いただいた指導医の安藤先生と後村先生大変お世話になりました。また看護師をはじめ医療スタッフの皆様、事務の皆様にも心より御礼申し上げます。この経験を忘れずに今後とも精進してまいります。1ヶ月間本当にありがとうございました。